

津波防災の取組記入様式

民間企業・団体等（下段の記載例を参考に記載してください）

企業・団体名	支店・販売店等名	共催者	実施日（※1）	実施場所	参加人数（※2） （概数）	訓練内容（※3）	気象庁 緊急地震速報訓練との連携（※4）	公表の可否	備考	担当者					
										所属	氏名	（ふりがな）	電話番号	メールアドレス	

\*必要に応じて適宜「行」を足してください

※1：10月31日(土)から11月8日(日)の間に実施予定の訓練を記載してください。

※2：参加人数は現時点での概数（一の位切り上げ）で結構です。（とりまとめの際に自動集計するため、「約」などの文字は入力しないでください。未定の場合は「未定」と記載してください。）

※3：津波災害を想定した訓練を少なくとも1項目は記載してください（地震対応のみの訓練は対象外です）。

※4：平成27年度の気象庁が実施する緊急地震速報訓練は11月5日を予定しています。

【調査票送付先】

内閣府（防災担当）

宮崎、青山

TEL：03-3503-9394 FAX：03-3502-6034

【記載例1】

企業・団体名	支店・販売店等名	共催者	実施日（※1）	実施場所	参加人数（※2） （概数）	訓練内容（※3）	気象庁 緊急地震速報訓練との連携（※4）	公表の可否	備考	担当者				
										所属	氏名	（ふりがな）	電話番号	メールアドレス
(株)●●●●	●●店	なし	H27.11.5	●●店内	230人	・職員の安否確認訓練 ・津波からの避難訓練（社屋屋上への避難）	○	要相談		●●部 ●●●●●●室	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	03-1111-1111 (内線000)	abcdifg@hij.jp
	●●店	近隣自治会	H27.11.1	●●店内	1,210人	・近隣自治会と連携した店舗屋上への津波からの避難訓練 ・AED等の災害時用の資機材の使用体験会		可						

【記載例2】

企業・団体名	支店・販売店等名	共催者	実施日（※1）	実施場所	参加人数（※2） （概数）	訓練内容（※3）	気象庁 緊急地震速報訓練との連携（※4）	公表の可否	備考	担当者				
										所属	氏名	（ふりがな）	電話番号	メールアドレス
●●●(株)	●●販売所	なし	H27.11.5	所内会議室	500人	・従業員への津波発生時の避難行動の研修 ・備蓄品及び資機材の補充及び点検	○	可		●●●チーム ●●●●●●●●●●担当	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	06-2222-2222	klmn@opq.jp
	●●倉庫	なし	H27.11.2	倉庫内	未定	地震の揺れから身を守る訓練を行い、その後、津波避難施設までの経路を確認する予定		可						

【記載例3】

企業・団体名	支店・販売店等名	共催者	実施日（※1）	実施場所	参加人数（※2） （概数）	訓練内容（※3）	気象庁 緊急地震速報訓練との連携（※4）	公表の可否	備考	担当者				
										所属	氏名	（ふりがな）	電話番号	メールアドレス
●●●商工会	—	●●消防団	H27.11.5	事務所	15人	シェイクアウト訓練を実施し、事務所（海拔6m）から付近の高台（海拔25m）への避難訓練を実施し、避難完了までの時間を確認	○	可		●●課	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	000-000-0000	rst@uvw.jp